

幼保小の **架け橋** プログラムだより

このお便りは、横浜市の「架け橋プログラム」の一環として発行しています。架け橋期の教育の充実のために、みなさんの取組に生かしてください。

就学時健康診断前に、学校 HP の更新を！(後編)

就学時健康診断を機に、来年度1年生の保護者の方に学校ホームページをご覧いただく機会が増えると、入学前にお知らせしたい情報も伝えやすくなります。また、園の方々がご覧になって学校の様子を知ることができれば、園での取り組みに生かしたり、保護者への声掛けにつなげたりできるかもしれません。活用しないのはもったいないですね。

アイデア 4 **朝の昇降口では挨拶の声が響く！**

園では朝の登園時間帯に幅があり、保護者の方の送迎やバスでの登園など方法も様々ですが、学校では、ほぼ8時から8時半ごろに徒歩で登校し、一齐に昇降口で靴を履き替えて校舎内に入っていきます。(靴箱のことは本紙5号でも紹介しました。)朝の元気な挨拶が昇降口で交わされます。

児童会を中心とした挨拶運動に取り組んだり、近隣の中学生が来て挨拶をしてくれたりするところもあります。

学年ごとに挨拶運動に取り組んでいます。
<箕輪小 HP より>



アイデア 5 **1年生はどんな学習をしているのかな？**

小学校に入ったら、いつも席に座って授業を受けているのでしょうか。いえいえ、園での体験を生かした活動をたくさんしています。

小学校の学習は、園での豊かな体験がベースになります。花や野菜を育てたり、おにごっこやかんぼっくりで遊んだり、身近なもののおもちゃをつくったりするのも大事な学習です。
どろだんごづくりに夢中 <名瀬小 HP より>



アイデア 6 **たてわり活動で、いろいろな学年と交流！**

1年生から6年生までが学校生活を送る中、ペア学年やたて割り班といった活動で、いろいろな学年と関わることもあります。大きいお兄さん、お姉さんは頼りになる存在です。

4月からお世話になった6年生に感謝の気持ちを伝えるため、ありがとうカードを渡しています。国語「くちばし」の学習でつくったクイズも伝えました。

<瀬谷さくら小 HP より>



アイデア 7 **園と学校の先生たちが、交流しています！**

幼保小連携研修等で交流したり、園の先生が学校の授業参観をしたりしながら「つながっている」ことが分かると、保護者にとってはとても安心できますね。

幼稚園・保育園の先生たちが授業を参観し、どの子も立派に成長しているという嬉しいお言葉をいただきました。 <希望ヶ丘小 HP より>



9/6の学校便利帳とkintoneで『幼保小の架け橋プログラム』バーナーの活用について』を発売しました。ぜひご活用ください。

